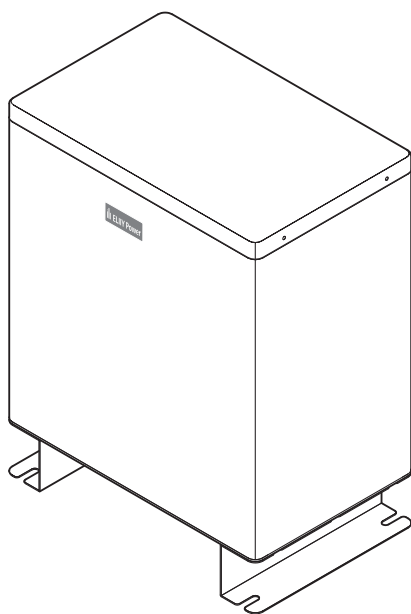


取扱・施工説明書

〔住宅用〕 リチウムイオン蓄電池ユニット

品番：EPS-60B / EPS-60BR



このたびはエリーパワー製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱・施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工し、お使いください。

特に「安全上のご注意」(2～3ページ) は、施工・使用前に必ずお読みください。

■この取扱・施工説明書はお客様で保管していただくようにお渡してください。

■配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。

■取扱・施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。

■保証書は「お引渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

保証書付き

もくじ

はじめに

安全上のご注意 2

システム図と構成部材 4

各部の名称とはたらき 5

設置・確認

設置工事 6

配線工事 10

設置完了後の確認 15

運用・保証

点検とお手入れ 16

外形寸法と仕様 17

保証とアフターサービス 18

保証書 裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

- 設置工事を始める前に必ずこの取扱・施工説明書をお読みにになり正しく安全に取り付けてください。
- 電気工事は電気工事士の資格を保有する人が行ってください。
- 万一、注意事項に従わず施工された場合の事故や故障などについては、責任を負いかねます。
- 工事中に異常を発見した場合は、速やかに工事を中止し、販売会社または弊社にご連絡ください。
- 取り付け、配線に関して必ず付属品および指定部材を使用してください。
- 取扱・施工説明書に記載されていない設置や加工は絶対に行わないでください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方・施工をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。
- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。		してはいけない内容です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。		実行しなければならない内容です。

■施工時において

 警告			
 禁止	●強い衝撃を与えない 強い衝撃、落下などで損傷させた製品、あるいは変形、衝撃を受けた形跡のある製品は使用しない 火災・感電・故障のおそれがあります。 ●分解・改造をしない 火災・感電・故障のおそれがあります。 ●降雨、降雪時には施工しない 感電・故障のおそれがあります。 ●足元がぬれた状態や手がぬれた状態では施工しない 感電のおそれがあります。 ●配線の被覆部を傷つけない 火災・感電のおそれがあります。 ●配線くずなどの異物を混入させない 火災・感電のおそれがあります。 ●蓄電池の[+]ケーブルと[-]ケーブルはショートさせない ショートさせると発火のおそれがあります。 ●電動ドライバー、インパクトドライバーは使用しない 火災・感電・故障のおそれがあります。	 必ず守る	●電気工事は電気設備技術基準や内線規程および労働安全衛生規則など関連法規に従って正しく安全に行う 火災・感電・けがのおそれがあります。 ●外部システムの構成機器で配線工事などが必要なものは各機器の施工説明書および規格に従って有資格者が工事を行う 火災・感電・故障のおそれがあります。 ●絶縁手袋や絶縁靴を着用して配線する 感電のおそれがあります。 ●パワーコンディショナのPV用開閉器、住宅分電盤の連系ブレーカ、蓄電池ユニットの開閉器を全て「OFF」にし、保護接地端子を含む全ての端子間に電圧がないことを確認する 感電・故障のおそれがあります。 ●内線規程に従って接地工事を確実に行う 接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。 ●設置場所の禁止事項(6ページ)を守る 火災・感電・故障のおそれがあります。
	 必ず守る ●重量物を扱うときは保護手袋を用いて2人以上で作業する 落下による事故・けがのおそれがあります。		

 注意			
 禁止	●本体にホールソーや電動ドリルで穴を開けない 削りカスが基板に付着して、火災・故障の原因となります。	 必ず守る	●配線は指定電線種、電線サイズを使用する 発火・感電・故障のおそれがあります。
 必ず守る	●取り付けは、製品質量に十分耐える所に確実に 必要に応じて地盤補強を行う 不備があると転倒による故障や事故の原因となります。 ●固定は適正な工具で締め付けを行う 転倒による故障のおそれがあります。		●電線は指定の加工、作業を行い、確実な接続を行う 発火・感電・故障のおそれがあります。 ●配線口は内部に虫、小動物が侵入しないようにパテなどですき間なくふさぐ 発火・感電・故障のおそれがあります。

■取り扱いにおいて

警告

 禁止	●機器の分解・改造しない 感電・火災・やけど・けがの原因となります。 ●機器の上に乗ったり座ったりしない けが・感電の原因となります。 ●すき間に手を入れたり、異物を差し込んだりしない けが・感電の原因となります。 ●強い衝撃を与えない 転倒によりけがをしたり、電池などが変形して短絡し、発熱・発火・火災のおそれがあります。 ●ぬれた手で本体や操作部をさわらない 感電の原因となります。 ●ガソリンやベンジンなどの引火性溶剤を近くに置かない 火災や破裂・故障の原因となります。	 禁止	●故意に水をかけない 感電の原因となります。 ●水没や災害時、雷鳴時には製品に手を触れない 感電・けが・やけどの原因となります。水没後は水が引いても使用せず、販売店にご相談ください。 ●ペースメーカーなどを使用されている方は蓄電池ユニットに近づかない ペースメーカーに影響を与える原因となります。
		 必ず守る	●蓄電池の電解液が漏れたときは素手で触らない 付着したときはすぐにきれいな水で洗い流す 皮膚に障害を起こす原因となります。目に入ったときは失明のおそれがあります。直ちに医師の診察を受けてください。

注意

 禁止	●近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない 火災の原因となります。 ●周囲温度が高い状態で使用しない 発熱・発火・火災の原因となります。 ●機器の上や周囲に物を置かない 火災・けがの原因となります。	 禁止	●近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない 引火し、火災・破裂・けがの原因となります。 ●製品に振動や衝撃を与えない 高圧洗浄の水をかけない 火災や故障の原因となります。
---	--	---	--

重要

本製品はV2H蓄電システムPOWER iE Connectの蓄電池用コンバータEPS-60C・EPS-60CR以外の機器と接続しないでください。

※システムとして守るべき安全上のご注意については、本書のほか、パワーコンディショナおよび蓄電池用コンバータの取扱説明書・施工説明書を確認してください。

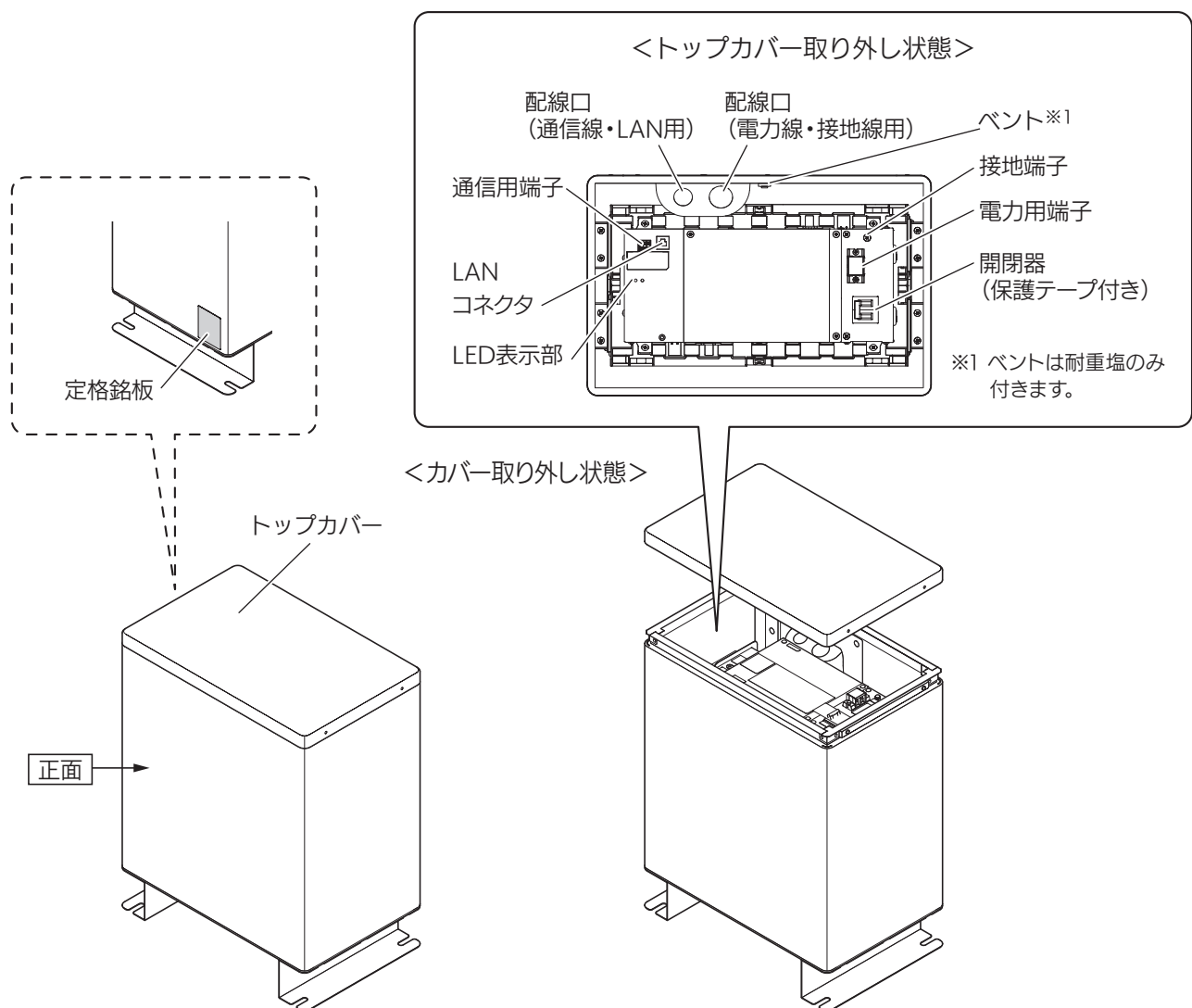
製品の廃棄について

この製品にはリチウムイオン電池が内蔵されております。製品の廃棄（有償）に関しては、裏表紙記載のエリーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。

推奨する充電方法

必ず本蓄電池ユニットに対応したV2H蓄電システムPOWER iE Connectに接続して充電を行ってください。

各部の名称とはたらき



■LED表示部でのお知らせ情報

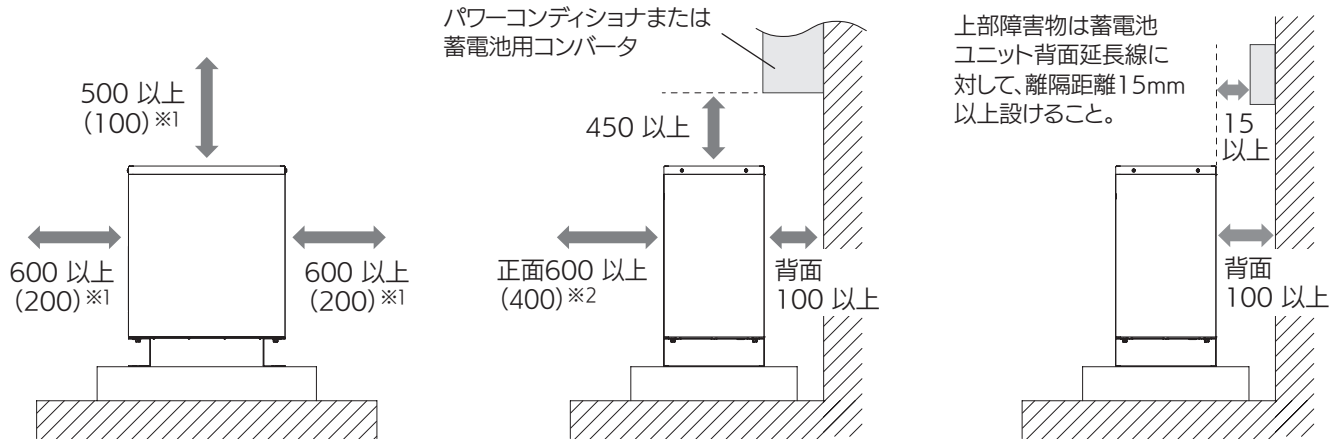
● 運転LED ● 状態LED

運転LED (緑)	点灯	運転中
	消灯	主電源スイッチOFF、 異常停止、点検停止
状態LED (赤)	消灯	正常、運転停止
	2回点滅	点検時期の超過 ご相談窓口にご連絡してください。
	3回点滅	軽微な異常を検知 一時的に充放電を停止しています。 配線や環境温度が適切か確認し、 経過観察してください。
	点灯	重大な異常を検知 運転を停止します。ご相談窓口にご連絡してください。

設置場所の事前確認

■設置スペース

設置スペースとして施工、点検、メンテナンスが可能な空間を確保してください。



※1 施工、メンテナンス時に機器周辺の障害物が取り除ける場合は、()内の空間の確保でも可能です。

※2 蓄電池ユニットの側面に壁などの障害物がなく、十分に空間が確保されている場合は()内の空間の確保でも可能です。

■設置禁止場所

次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所。
- 設置温度範囲(−20℃～+50℃)外の場所。
(ただし、動作温度範囲は−20℃～+45℃)
- 定められた湿度範囲外(湿度90%RHを超える)の場所
や結露の発生しやすい場所。
- 標高2,000 mを超える場所。
- 水上および常時水を浴びる場所。冠水のおそれのある
場所や水はけの悪い場所。
- 積雪により製品が埋没する場所や落雪の衝撃を受ける場所。
(積雪地域では、屋根・囲いなどを設ける)
- 換気・風通しの悪い場所や温度変化が激しい場所。熱が
こもったり、放熱のための空間が確保できない場所。
ほかの機器や熱源からの排気・排熱・輻射熱の影響を受ける
場所。(物置の中、室外機の吹き出し口の近くなど)
- 過度の水蒸気・油蒸気・油・煙・塩分、爆発性・腐食性・
放射性物質、引火性・可燃性ガス、化学薬品・火気、
硫黄成分を含む温泉や火山灰、有機溶剤にさらされる場所、
およびさらされるおそれのある場所。
- じんあいや砂ぼこり、金属粉などの異物が侵入するおそれの
ある場所。
- 火花が発生する機器に近い場所。
- 設置工事に必要な指定のスペースが確保できない
場所、必要な配線工事ができない場所。
- アンカー固定できない場所や簡易基礎が設置
できない場所。
- 自重や凍結・氷解などにより陥没する場所。
- 設置面が水平でない場所。
- 容易に点検、メンテナンスなどができない場所。
- 不安定な場所、振動を受ける場所、車両やボール
などがぶつかることによる衝撃を受けるおそれの
ある場所。
- 騒音について厳しい制約を受ける場所。
- テレビ・ラジオなどのアンテナ・アンテナ線に近い
場所。
- アマチュア無線のアンテナが近隣にある場所。
- 高周波ノイズを発生する機器のある場所。
- 電氣的ノイズの影響を受けると困る電気製品や、
医療用機器に近い場所。
- その他特殊な条件下。(自動車・船舶など)

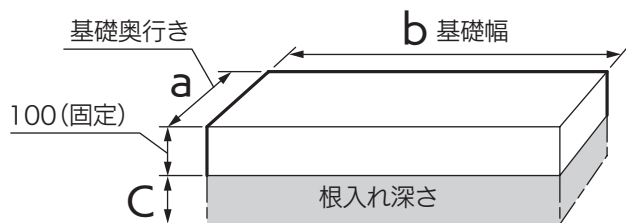
■塩害地域への設置

蓄電池ユニットの耐塩害・耐重塩害の仕様はパワーコンディショナと同等です。

塩害地域に設置する場合は、接続するパワーコンディショナの施工説明書の設置条件もご確認ください。

基礎工事

■基礎サイズ条件 (参考)



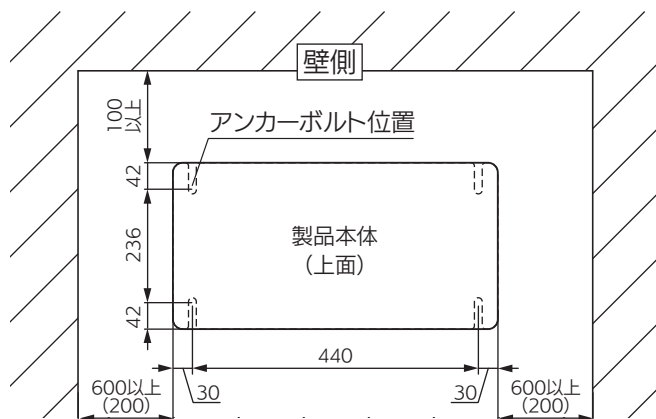
C 基礎サイズごとの基礎根入れ深さ (mm)

		a 基礎奥行き		
		350	400	500
b 基礎幅	750	300	300	100
	800	300	250	100
	900	250	250	100
	1000	250	250	100
	1100	250	200	100

※上記数値は参考値です。
設置場所の地盤強度を十分確認してください。

■アンカーボルト固定位置

基礎にアンカーボルトで4か所固定してください。



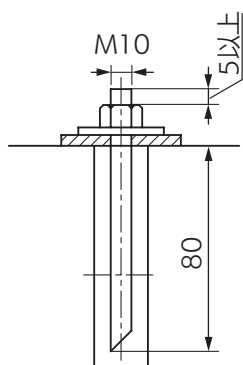
■アンカーボルト条件

材質: ステンレス製

あと施工接着系アンカー

ボルト径: M10

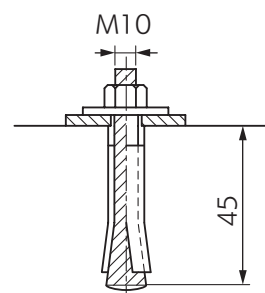
埋込長さ: 80



あと施工金属拡張アンカー
(おねじ形)

ボルト径: M10

埋込長さ: 45



※あと施工金属拡張アンカー (めねじ形) は使用できません。

※設置場所に応じて腐食に有効な表面処理、もしくは材質のボルトを選定してください。

※ナット締め付け後に、ボルトの先端がナットから5 mm以上突出するようにボルトの長さを選定してください。

<簡易基礎設置について>

設置場所の条件によっては簡易基礎を用いて根入れ無し施工も可能です。ただし、耐塩害仕様のみ使用可能です。
設置条件に応じて、以下の専用部材を準備ください。

	壁面にアンカーボルトが打てる	木造の壁固定	木造の柱固定
2階以上	PS-KKS3 (鉄筋コンクリートの壁)	PS-KKS3 + PS-HD3	PS-KKS3 + PS-HD3
1階設置	PS-KKS3 (基礎立ち上がり)	PS-KKS3 + PS-HD3	PS-KKS3 + PS-HD3

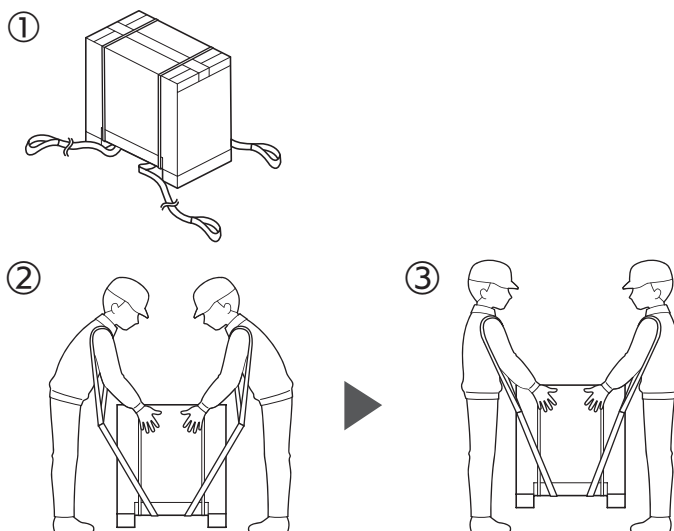
* 日晴金属 (株)「蓄電池ユニット用簡易基礎セット (品番: PS-KKS3)」、「蓄電池ユニット用壁材固定用金具 (品番: PS-HD3)」

設置工事

1 運搬

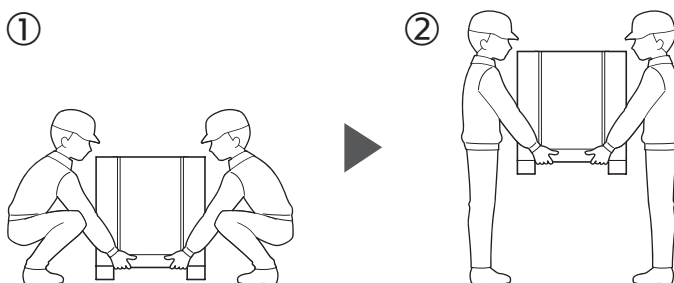
■推奨する運びかた

- ①運搬ベルトを脚の間に2本通す。
- ②図のように運搬ベルトを肩にかける。
※PPバンドを持って運搬しないでください。
- ③転倒に注意して持ち上げ、設置場所へ運搬する。
※本製品は重量物です。移動する際は必ず2人以上で、
運搬ベルトなどを用いて筐体に過度な力が加わらない
ように移動させてください。



■運搬ベルトが無い場合

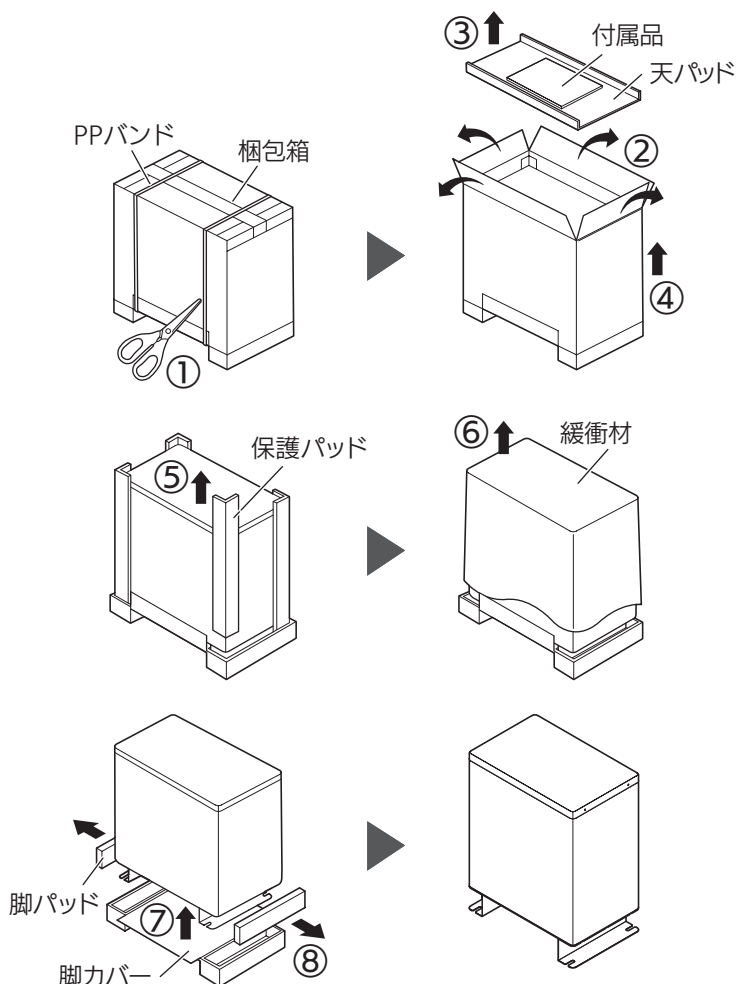
- ①本製品の側面から、かがんで蓄電池の底面に
手をかける。
- ②ゆっくりと筐体が傾かないように蓄電池を持ち
上げて、設置場所へ運搬する。
※移動する際は必ず2人以上で作業を行ってください。
※腰に負担がかからないように、設置場所が離れている
ときは、休憩を取りながら少しずつ移動させてください。



2 開梱

設置場所の近くに運搬後、開梱作業を行ってください。

- ①PPバンドをカットする。
- ②梱包箱天面を開ける。
- ③付属品を乗せた天パッドを取り出す。
※4ページ「■付属品」を確認してください。
- ④梱包箱を真上に引き上げて取り外す。
- ⑤保護パッドを取り外す。(4か所)
- ⑥緩衝材を取り外す。
- ⑦脚カバーを取り外す。
- ⑧脚パッドを取り外す。



3 本体設置

① 梱包状態の運搬(8ページ参照)と同様に、運搬ベルトを脚の間に2本通して本体を持ち上げ、基礎の上へ移動する。

※運搬ベルトがない場合は、8ページの運搬時の手順と同様に、本体を持ち上げて移動してください。

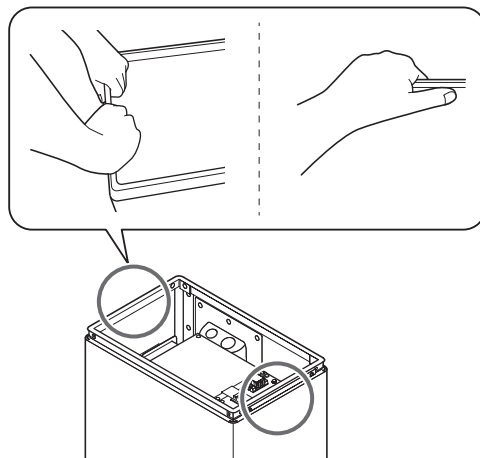
※本製品は重量物です。移動する際は必ず2人以上で、筐体が傾いたり過度な力が加わらないように移動させてください。

※簡易基礎の場合はあらかじめ固定ピッチに合わせて簡易基礎を配置し、機器固定ボルトの位置に合わせて、製品を置いてください。基礎設置の場合は事前にアンカーボルトを打ち付けておき、その場所に製品を置いてください。

ご注意

- 製品の変形や損傷を避けるため、引きずらず、また筐体に過度な圧力をかけないように製品を運んでください。
- 位置を調整するために、やむをえず本体を直接持って運ぶ場合は、トップカバーを取り外し、側面のフランジを持ってください。
- 正面・背面のフランジは持たないでください。

直接持って運ぶ場合は、側面のフランジを持つ



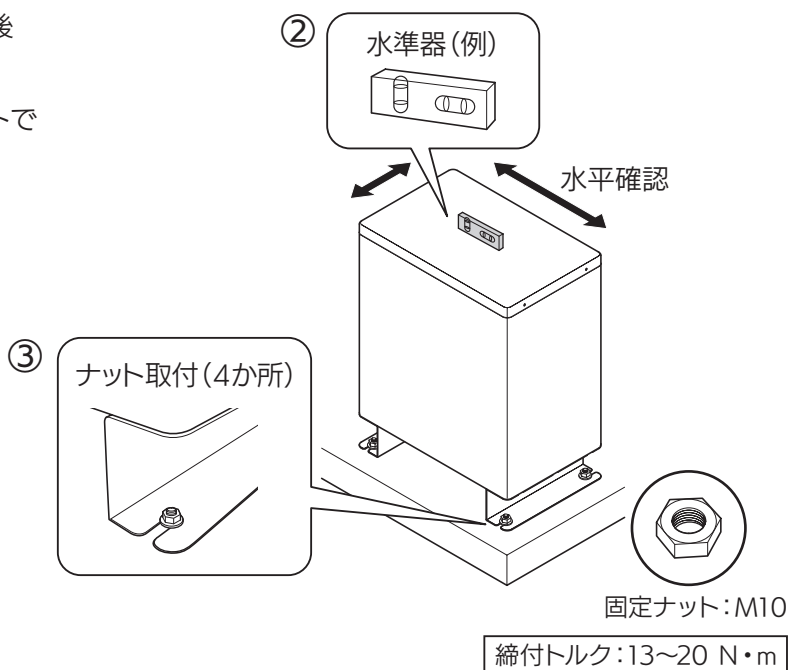
② 水準器をトップカバーの中央に置いて、製品の前後左右が水平になるように調整する。

③ 機器固定ボルト(アンカーボルト)にM10ナットで4か所取り付ける。

締付トルク: 13~20 N・m

※設置完了後、配線工事、設定を行う場合は

4 カバーの取り付け・取り外しに従って、カバーを取り外してください。



4 カバーの取り付け・取り外し

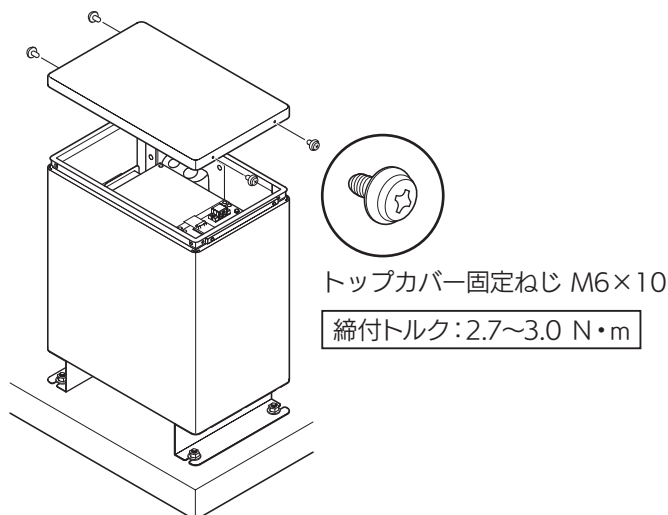
〈取り外し〉

トップカバー固定ねじ(M6×10)を4か所外し、トップカバーを取り外す。

〈取り付け〉

トップカバーを取り付け、4か所をトップカバー固定ねじ(M6×10)で固定する。

締付トルク: 2.7~3.0 N・m



配線引き込み

耐塩害仕様の場合

1 PF管の取り付け

配線口に指定するサイズのPF管を通し、コネクタで取り付ける。

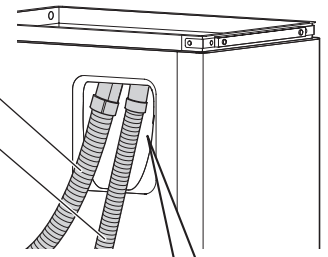
ご注意

指定するPF管、コネクタ取付穴サイズに適合するコネクタをご選定ください。

コネクタ取付穴	PF管
φ34	PF28
φ27	PF16

PF管(呼び径28)

PF管(呼び径16)



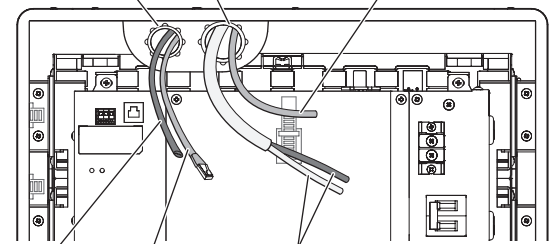
2 配線引き込み

PF管を通して配線を引き上げ 配線口から製品本体内部へと引き込む。

ご注意

電力線、接地線をPF28に、通信線、LANケーブルをPF16に分けて配管を通してください。

コネクタ(φ27) コネクタ(φ34) 接地線



通信線 LANケーブル 電力線

【本体上面】

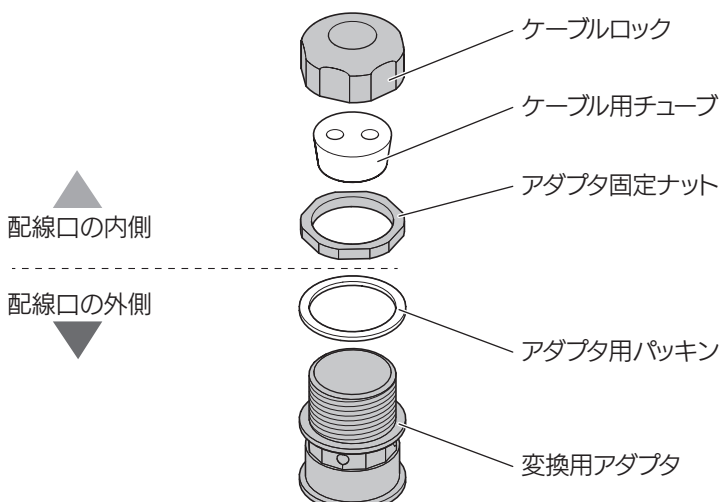
耐重塩害仕様の場合

耐重塩では、電力線・接地線用と通信線用の2種類の専用ケーブルグランドが同梱されています。配線を引き込む際は、適合する専用ケーブルグランドを配線口およびPF管に取り付けてください。なお、専用ケーブルグランドは、先に電力線・接地線用(φ15+E)の取り付け・配線の引き込みを行ってから、通信線用(φ7+φ5.1)の取り付けを行ってください。

専用ケーブルグランドの種類	PF管	ケーブルの種類	ケーブルの対応外径※1
φ15+E	PF28	電力線	φ14.5~15
		接地線	φ4.6~5
φ7+φ5.1	PF28	通信線	φ7
		LANケーブル	φ5.1

※1 ケーブルのシースはむかずに挿入してください。

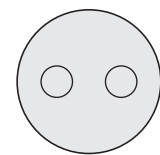
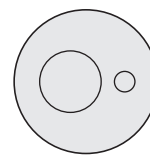
■専用ケーブルグランドの構成



ケーブル用チューブの形状

〈φ15+E〉

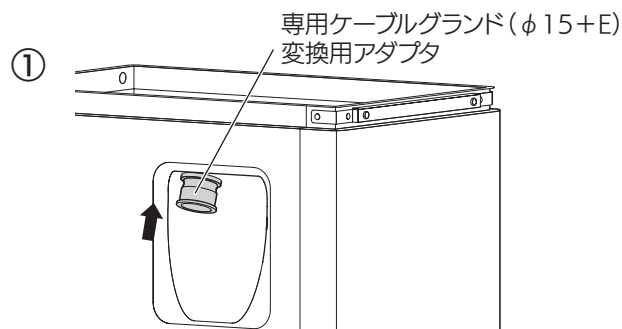
〈φ7+φ5.1〉



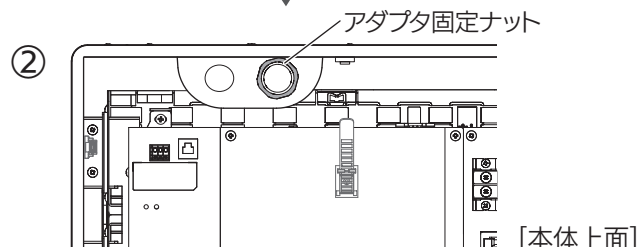
1 配線口への取り付け〈φ15+E〉

- ①配線口の外側から専用ケーブルグランド(φ15+E)の変換用アダプタを通す。

※変換アダプタにアダプタ用パッキンが装着された状態で行ってください。



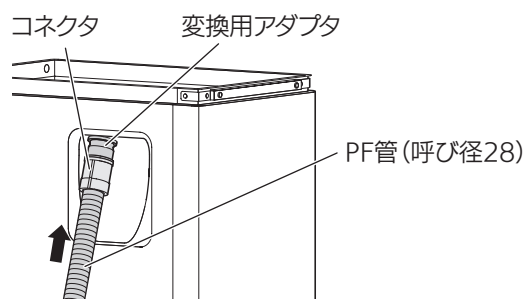
- ②配線口の内側から、工具を使い適度なトルクでアダプタ固定ナットを締め付けることで、専用ケーブルグランド(φ15+E)を本体に固定する。



2 PF管の取り付け〈φ15+E〉

- ①専用ケーブルグランド(φ15+E)の変換用アダプタに、適合するサイズのPF管のコネクタおよびPF管(PF28)を取り付ける。

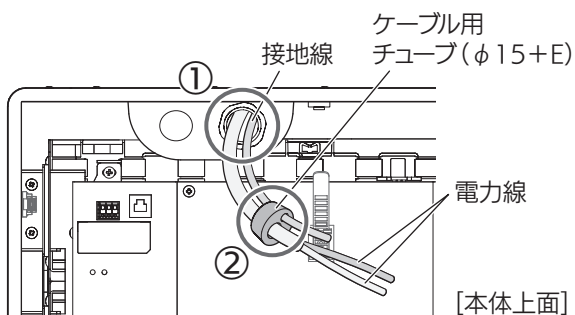
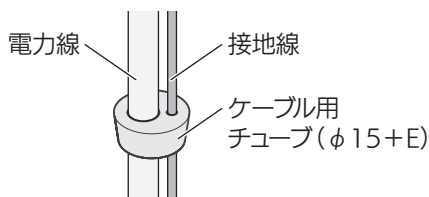
※コネクタは、コネクタのナットを外してから取り付けてください。



3 配線引き込み〈φ15+E〉

- ①PF管から配線口の内側に電力線・接地線のケーブルを通す。

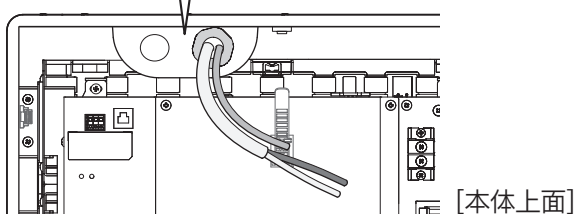
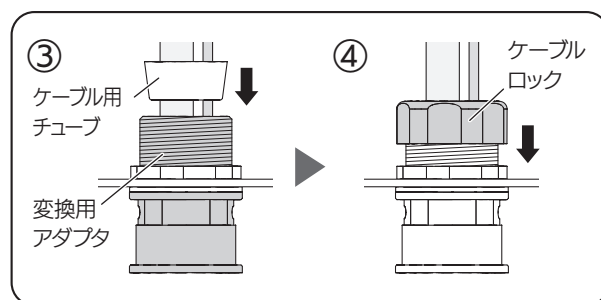
- ②ケーブル用チューブの穴に①のケーブルを通す。



- ③ケーブルを挿入したケーブル用チューブを変換用アダプタに取り付ける。

- ④配線口の内側で、締付工具を使ってケーブルロックを取り付ける。

締付トルク: 4.75~5.25 N・m



■締付工具による取り付け

ケーブルロックの取り付けには、同梱されている締付工具を使用されることを推奨します。

締付工具には、トルクレンチを差し込む穴が空いており、そこにトルクレンチを差し込むことで、締め付けることができます。

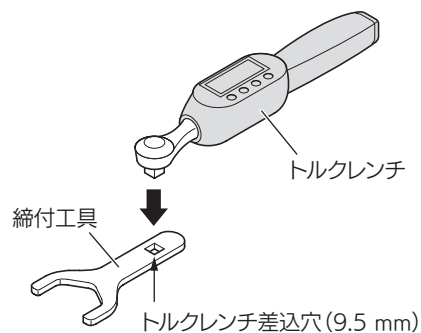
締付工具を使う場合は、適正なトルクで取り付けできるように、トルクレンチの読み値が以下の範囲となるように締めてください。

トルクの読み値：3.1～3.4 N・m

※締め付ける際にPF管が動いてしまう場合は、PF管のコネクタを持ちながら締め付けてください。

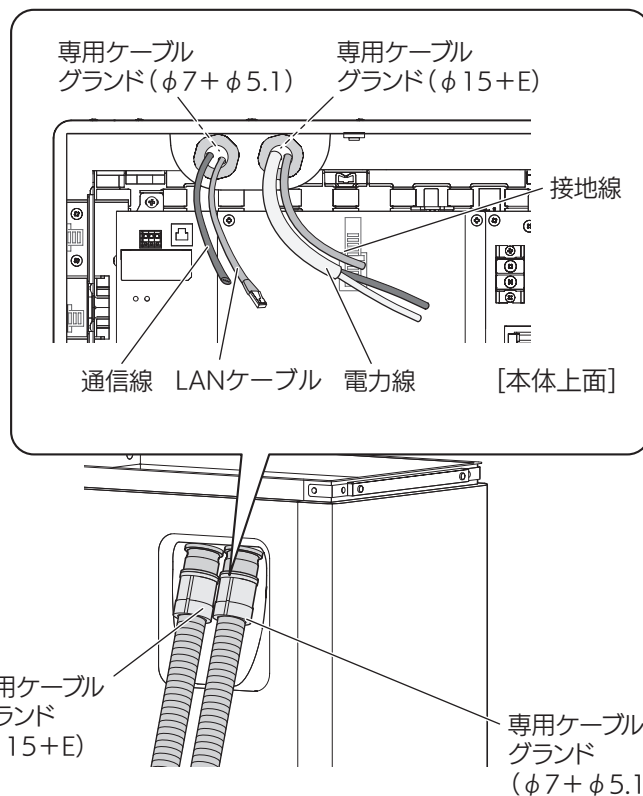
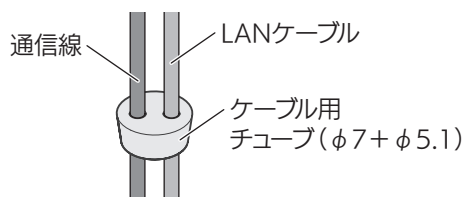
※うまく締め付けできない場合は、延長バーを使ったり、ケーブルロックに対して斜め上から締付工具を挟み込んでください。

※締付工具は、作業終了後にお客様で保管していただくようにお渡しください。



4 配線口への取り付け～配線の引き込み〈φ7+φ5.1〉

専用ケーブルグランド(φ7+φ5.1)も、専用ケーブルグランド(φ15+E)と同様に、配線口への取り付けから配線の引き込みまでの手順を行う。(11、12ページ参照)



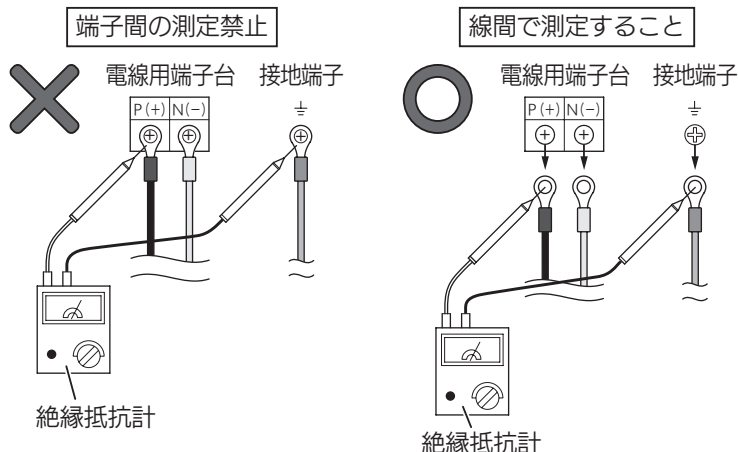
配線接続

■絶縁抵抗測定

配線が終わった後に、配線の絶縁抵抗測定を行ってください。絶縁抵抗を測定するときは、必ず端子から電線を外して測定してください。

ご注意

配線している状態で絶縁抵抗測定を行うと、内部回路が破壊されてしまいます。製品端子への絶縁抵抗測定はおやめください。



1 ケーブルの加工

ケーブルのシースを適正な長さでむいてください。その後、電線の被覆むきも適正なむき代で心線を傷つけず実施してください。また、端子台と配線に合った圧着端子を使用してください。

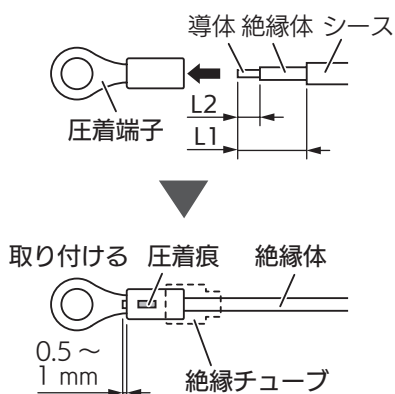
〈電力線〉

ケーブル径	L1: シースをむく長さ	L2: 導体露出長さ
5.5 mm ²	170～190 mm	7.5～8.5 mm
8 mm ²	170～190 mm	9.5～10.5 mm

〈接地線〉

ケーブル径	L2: 導体露出長さ
5.5 mm ²	7.5～8.5 mm

●電力線と接地線には必ず絶縁チューブを被せてください。



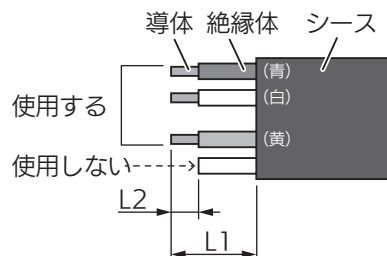
〈通信線〉

ケーブル径	L1: シースをむく長さ	L2: 導体露出長さ
φ0.9	40～60 mm	10～11 mm

●通信線は4本のケーブルのうち3本(青、白、黄)を使用します。

※青色とペアとなる白色ケーブルを必ず使用してください。

●使用しない方の白色ケーブルは、他の部分に触れないように適切に処理してください。



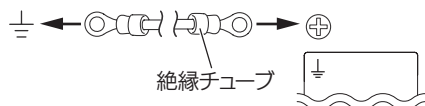
2 接地線、電力線、通信線、LANケーブルを接続する

①接地端子に蓄電池用コンバータの接地端子からの接地線を接続する。

締付トルク: 2.0~2.5 N・m

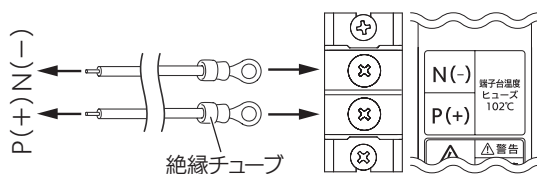
ご注意

感電防止のため、必ず接地線を確実に取り付けてください。



②端子台のP(+)・N(-)端子に蓄電池用コンバータの蓄電池入出力端子からの各電線を接続する。

締付トルク: 2.0~2.5 N・m

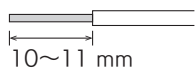


③通信端子の(GND) (-) (+)に蓄電池用コンバータの蓄電池通信端子からの各通信線を接続する。

端子	ケーブルの色
+	青
-	白
GND	黄

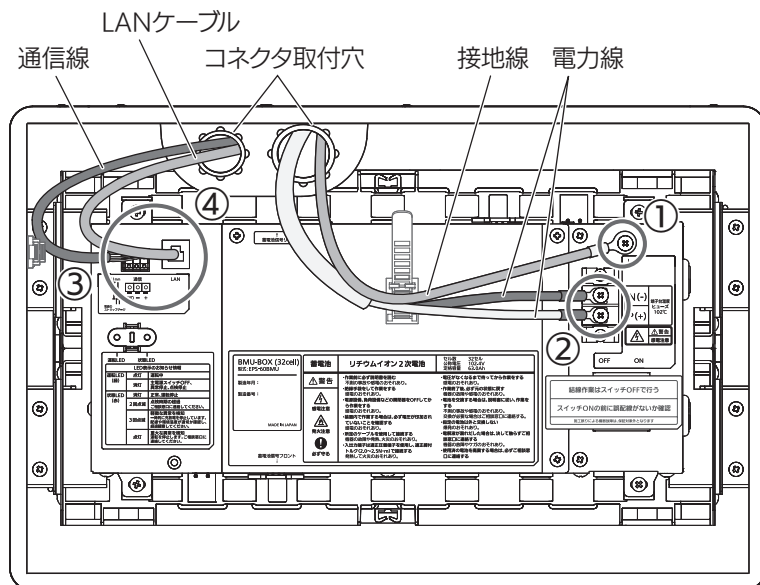
※ (+)と(-)は同じペアのケーブルを使用してください。

ストリップゲージ: 10~11 mm



④LANコネクタにLANケーブルを接続する。

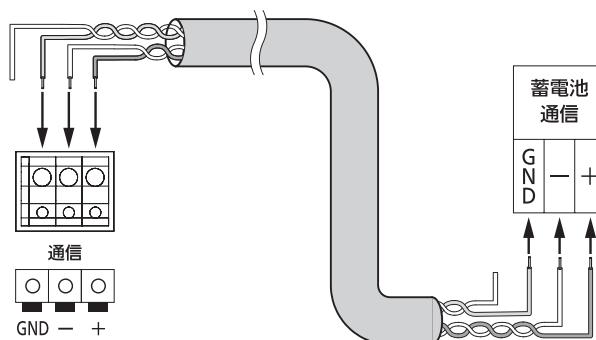
⑤フェライトクランプを取り付ける。



※図は耐塩害仕様の場合

正面側

[本体上面]



※図は耐塩害仕様の場合

正面側

[本体上面]

設置完了後の確認

■動作確認

蓄電池ユニットは単体で動作確認はできません。パワーコンディショナおよび蓄電池用コンバータの施工説明書に従って、確認してください。

※開閉器をONにする際は保護テープをはがしてください。

試運転（自立運転確認）で蓄電池用コンバータ内の蓄電池入出力端子の電圧を確認してください。端子電圧で問題のある場合は配線の接続を確認してください。

ご注意

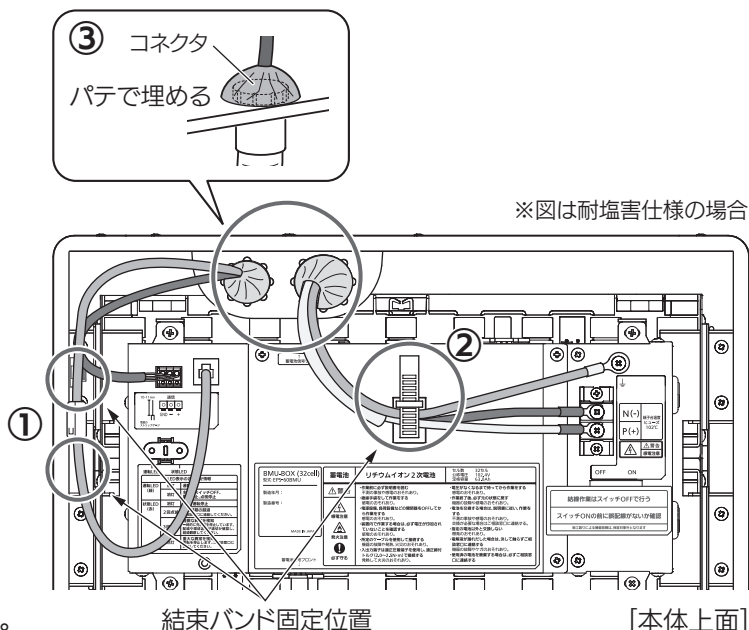
蓄電池ユニットが低温時に充放電できず、動作確認ができない場合があります。

■配線処理とパテ処理

- ①通信線は配線が外れたり、切れたりしないように付属されている結束バンドで固定する。
- ②配線口からの電力線と接地線をまとめて、通信線とは別にそれぞれ配線が外れたり、切れたりしないように付属されている結束バンドで固定する。
- ③PF管と本体の配線引込部にすき間なくパテ処理をする。

ご注意

パテ処理が不十分な場合、製品内部や壁内部に水の浸入や、虫、異物が侵入するおそれがあります。パテ処理後、配線に力を加えないようにしてください。



■カバーの取り付け

9ページ「**4** カバーの取り付け・取り外し」を参照して、トップカバーを取り付けてください。

点検とお手入れ

定期点検

製品を長く、安全にお使いいただくために、下記の点検表を用いて定期点検を行ってください。

定期点検表（必要枚数をコピーしてお使いください）			点検年月・点検結果（○／×）					
点検対象	点検項目	点検内容	／	／	／	／	／	／
周囲環境	ほこり、ガス	可燃性ガスや引火性溶剤が近くにいるか						
	温度、湿度	−20℃～+45℃、90%RH以下（結露なし）になっているか						
	設置状態	設置スペースが確保されているか						
機器の状態	外観	傷やへこみ、液漏れや、さびなどがついていないか						
	異常音	通常と異なる音が発生していないか						
	におい	こげ臭い異臭などがいないか						
リモコン	表示状態	お知らせ情報がないか （パワーコンディショナの取扱説明書参照）						

メンテナンス点検

ネットリモコンにてあらかじめ点検の時期をお知らせします。
長期使用に伴い生じる機器の劣化（経年劣化）を点検するために、使用後約15年経過した場合、もしくは蓄電池が劣化し寿命と判断した場合に、動作を一時停止します。（点検停止の6か月前にお知らせします。）
点検のお知らせが表示された場合、裏表紙記載の修理ご相談窓口にご連絡ください。

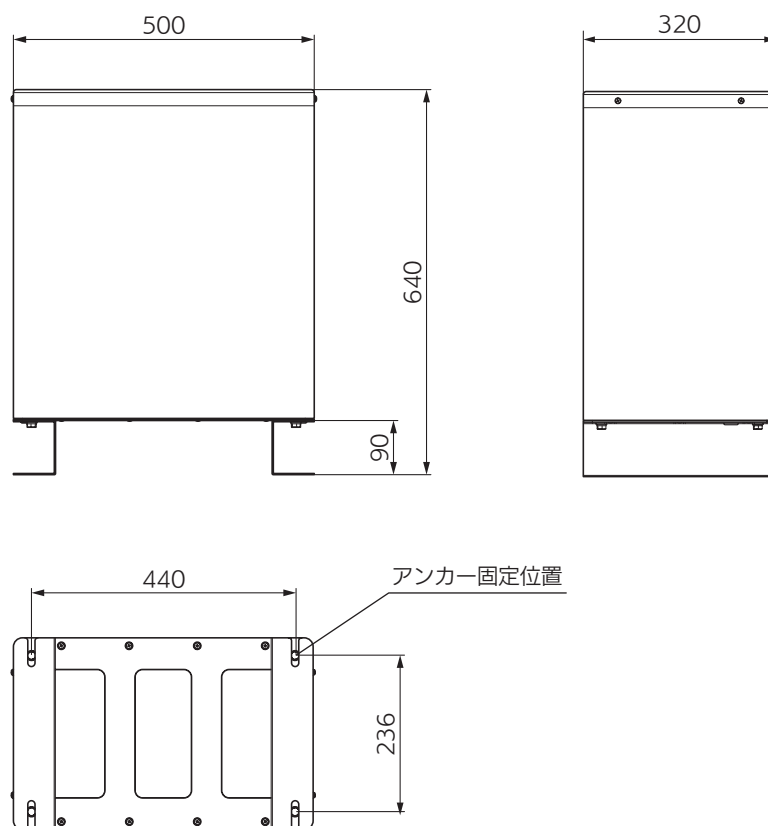
お手入れのしかた

柔らかい布を水にひたし、よく絞ってふき取る

ご注意 ベンジン、シンナーや油系の洗剤を使用しないでください。
また、高圧洗浄機を使用しないでください。

外形寸法と仕様

外形寸法



仕様

項目	仕様
定格入出力電圧	DC102.4 V
定格容量	63 Ah
内蔵蓄電池	リチウムイオン
蓄電容量	6.4 kWh
外形寸法	W500 mm×H640 mm×D320 mm (突起物を除く)
質量	約73 kg
動作温度範囲	-20 °C～+45 °C※1
湿度	90 %RH以下(ただし結露なきこと)
設置場所	屋側
設置高度	標高2,000 m以下

※1 環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、充放電が制限される場合があります。
充電制限により満充電にならない場合や、待機電力の消費により蓄電池残量が放電下限以下になっても充電しない場合があります。また、環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。

修理・使い方について

お買い上げの販売会社（代理店）またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください※1。
リモコンの表示をご確認のあと、直らないときは、システムの運転を停止し、接続箱の開閉器と太陽光連系ブレーカを OFF にして、下記の内容をお買い上げの販売店・施工店へご連絡ください。

保証書をお手元にご用意いただき、下記内容をご連絡ください。また、『パワーイエ・コネクト ごあんしんサービス』にご加入いただいている場合は、エリーパワーカスタマーセンターにて下記内容の確認が可能です※2。

- 製 品 名：パワーイエ・コネクト
- 型式 / 製造番号：お買い上げの型式および製造番号をお伝えください※3。
- 保証開始日：保証書に記載の保証書開始日をお伝えください。
- 故障の状況：故障が発生した時間帯や症状、エラー番号などをできるだけ具体的にお伝えください。

※1 太陽電池については、エリーパワー株式会社による修理の対象外となります。太陽電池に関する修理につきましては、お買い上げの販売会社（代理店）へご連絡ください。

※2 ご加入時に上記内容をご登録いただいている場合に限りです。

※3 型式および製造番号は、保証書または製造番号ラベルに記載されています。

■保証期間中の修理について

保証期間中は、保証書の修理保証規定に従って修理保証を提供します※。

エリーパワー株式会社またはエリーパワー株式会社が定めた販売会社（代理店）、施工店以外により設置が行われた製品は、修理保証の対象外となるため、修理自体をお断りさせていただくことがあります。

※ 修理保証が適用されない場合には有償での対応となります。

■保証期間終了後の修理について

保証期間終了後は、ご要望により有償にて診断・点検、修理などをさせていただきます。

修理料金は次の内容で構成されています。

修理料金	
点検・診断作業料	弊社指定作業員による訪問料、本製品の点検・診断に伴う技術料、交換、修理作業料の見積作成などの費用
修理作業料	弊社指定作業員による訪問料、本製品の修理に伴う部品交換または代替品との交換作業料、修理に伴う技術料などの費用
交換部品代または代替品代	交換部品代または代替品代および補助材料費
訪問に伴う実費	弊社指定作業員を派遣する費用
運送費	交換部品または代替品の運送費（梱包費を含む）

■補修用性能部品の保有期間について

エリーパワー株式会社では、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造終了後 10 年間保有しています。

修理保証規定

エリーパワー株式会社(以下「弊社」といいます)は、本保証書(以下「本書」といいます)に記載された弊社製品(以下「本製品」といいます)の所有者(以下「お客様」といいます)ご本人に対して、以下の条件に従い、修理保証を提供することをお約束します(本書が適用されない場合には有償となります)。

【修理保証の提供期間】

- 修理保証の提供期間(以下「保証期間」といいます)は、本書の該当欄に記載する通りとします。
- 保証期間中に部品交換または代替品との交換、修理等がされた場合でも、保証期間は変更されません。

【保証内容】

- 保証期間中に、本製品に不具合が生じたとして、お客様がお買い上げの販売店または「エリーパワーカスタマーセンター」(以下「カスタマーセンター」といいます)にご連絡頂いた場合、販売店またはカスタマーセンターでは、お客様からお伺いした現象や使用状況等をもとに切り分け診断(この段階では、電話対応のみとなります)を行います。
 - 前項の定めに基づく切り分け診断の結果、本製品の点検・診断の必要があると弊社が判断した場合には、弊社指定作業者が本製品の設置場所に訪問のうえ、本製品の製造上の不具合の有無および部品の消耗・劣化状態等につき、点検・診断を行います。なお、訪問日程(対応可能日・時間帯を含む諸条件は、弊社規定によるものとします)は、弊社指定作業者がお客様との調整により決定するものとします。
 - 弊社指定作業による点検・診断の結果、本製品について本書に基づく部品交換または代替品との交換、修理等が必要であると判断した場合には、本書に定める条件に基づいて弊社指定作業者が交換、修理作業を実施いたします。なお、作業の実施日程(対応可能日・時間帯を含む諸条件は、弊社規定によるものとします)は、弊社指定作業者がお客様との調整により決定するものとします。
 - 弊社は、次の各号に定める費用をお客様に請求することなく作業を実施いたします。なお、いかなる場合にも、本書に基づく作業の履行に代えて、現金をお客様に給付することはいたしません。
- 点検・診断作業料(弊社指定作業による訪問料、本製品の点検・診断に伴う技術料、交換、修理作業料の見積作成に伴う費用を含む)
 - 修理作業料(弊社指定作業による訪問料、本製品の修理に伴う部品交換または代替品との交換作業料、修理等に伴う技術料を含む)
 - 弊社指定作業者の訪問に伴う実費(弊社指定作業者が船舶、飛行機等の交通機関を使用し、または宿泊する必要があると弊社が判断した場合における交通費、宿泊費、日当を含む)
 - 交換部品代または代替品代
 - 運送費(弊社指定運送業者による交換部品または代替品の運送費(但し、所定地域内のみ)、梱包費を含む)

【お客様に費用をご負担頂く場合について】

- 保証期間内でも、下記の各号に定める場合には、点検・診断作業料、修理作業料、弊社指定作業者の訪問に伴う実費、交換部品代または代替品代、運送費は有償となります。但し、故障、損傷、その他の不具合の状態や交換用の製品の在庫状況によっては、点検・診断作業や修理作業自体をお引き受けできない場合がございます。
- 本製品に弊社指定作業以外による修理、分解、改造、加工が行われた場合
 - 本製品以外の物に対する工事箇所(電線、電源、配管等)により本製品に不具合が生じている場合
 - お客様の使用上の誤り、不注意、過失による不具合、故障または損傷が生じている場合
 - 取扱説明書、施工説明書、本体貼付けラベル(梱包箱等)、カタログ等の注意書にもつづいた取り扱いがなされなかったことによる不具合、故障または損傷が生じている場合
 - 火災、爆発、戦争、暴動、投石、衝突等外来の事故、異常電圧、自然災害および天変地変(地震、風水害、落雷、雹、雪氷、雪害、台風、噴火、津波等)により故障または損傷が生じている場合
 - 公害、温泉地等における大気中の腐食性物質等による故障または損傷が生じている場合
 - 設置後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障または損傷が生じている場合
 - 定格として定められた入出力仕様の範囲以外での使用環境で使用したことによる故障または損傷が生じている場合
 - 設置後の取付場所またはその周辺環境の変化により本製品に故障または損傷が生じている場合
 - 性能や機能に影響を及ぼさない経年変化、さび、カビ、腐食、変質、変色、色調の変化、音、振動、キズ、汚れその他の類似する事由が生じている場合
 - 鳥糞、ネズミ食い、虫食い等の動物や虫類、植物の侵入、異物混入その他の類似する事由が生じている場合
 - 本書の提示が無い、あるいは本書の字句が書換えられている場合
 - 不具合、故障または損傷等を原因として損害保険金、損害賠償金を受け取られた場合
 - 弊社出荷後の、対象機器やその部品の保管・移動や施工不良による仕上げのキズ等の不具合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証対象事由の発生後、速やかに申し出がなかった故障、損傷その他の不具合
 - 蓄電池の日常使用可能容量に対し1日1サイクルを超えて、日常的に使用されていることが確認された場合
 - 停電と同様の状態で日常的に使用されたことが確認された場合

- 前項に定めるほか、下記の場合には、お客様に点検・診断作業料、弊社指定作業者の訪問に伴う実費、運送費をご負担頂きます。
- 本製品の設置場所で点検・診断を行った結果、本製品に不具合が生じていないと弊社が判断した場合
 - 本製品の設置場所が離島や離島に準ずる遠隔地、その他運送用車両による通行が困難な地域である場合
 - 弊社指定作業者が設置場所を訪問したにもかかわらず、お客様の責めに帰すべき事由により作業を実施できず、再訪問する場合
- 弊社指定作業による点検・診断時に部品交換または代替品との交換が有償となることが判明した場合には、お客様のご了承を得たときに、部品交換もしくは代替品との交換作業を実施いたします。また、この場合において作業の依頼をとりやめられるときでも、点検・診断作業料および弊社指定作業者の訪問に伴う実費はお客様のご負担となります。

【修理をご依頼頂くにあたってのご注意】

- お客様は、本書に基づく業務を行うために弊社指定作業者が本製品の設置場所に立ち入ることを認めると共に、弊社指定作業者が業務を行うために必要とする電力等の消費に係る費用、消耗品、作業場所(作業車両のための駐車場所を含む)を無償で提供するものとします。
- 本製品が他の機器と接続されている場合、接続されている他の機器の動作停止作業ならびに本製品からの取り外しは、お客様にて販売店にご相談のうえ、ご対応頂きます(本製品と建物側分電盤とを接続するケーブル類の取り外し作業が発生する場合には、別途、お客様とご相談させて頂きます)。
- 本書に基づく業務を行うために工事(電気工事、アンカーボルトの再設置を含む)が必要となる場合は、別途、お客様の費用負担により専門業者に工事を依頼して頂くことがあります。
- 交換、修理作業は、天候等の関係で中止・延期される場合があります。
- 交換作業により取り外した部品や代替品と交換した製品は、弊社が回収します。なお、部品交換に際しては、弊社の品質基準に適合した再利用部品もしくは同等の機能を有する別部品を使用することがあります。
- 代替品が提供された場合は、修理依頼された本製品の所有権は、当該代替品の提供と引換えに弊社に移転するものとし、弊社は、爾後、かかる本製品をお客様に返却する義務を一切負わず、これを任意に処分することができるものとします。
- 代替品に関しては本製品と同一型番の製品の提供を行います。また、代替品は、弊社の品質基準に適合した再利用品を使用することがあります。但し、製造中止等の理由により同一型番の製品の入手が困難な場合は、同等機種をもって代替品とします。なお、代替品の提供にあたり、お客様は弊社に対して機種、型番等の指定を行うことはできません。
- 本製品の点検を行う場合におけるリチウムイオン電池の劣化判定は、弊社の基準にて実施するものとします。

【権利の喪失】

- 保証期間中といえども、次のいずれかに該当する場合、本書にもとづく無償修理を請求できる権利および受けられる権利は自動的に喪失します。
- 本製品が滅失した場合
 - 弊社指定作業以外により本製品を移設した場合
 - 弊社が、本製品について、部品交換または代替品との交換等の対応を施しても機能の維持が困難であると判断した場合

【本製品を譲渡する場合について】

- お客様が本製品を第三者に譲渡する場合は、弊社にユーザー登録情報の変更を通知するものとします。お客様のユーザー情報が登録されていない、または譲渡を受けた第三者がユーザー登録情報を変更していない場合は、当該第三者は、本書にもとづく無償修理保証を受けることはできません。

【免責事項】

- 本製品の設置・施工工事については本保証の対象外です。
- 弊社は、本製品の不具合、故障または損傷に起因して本製品以外に生じた不具合、故障および損傷(機器内記録データの損失を含む)ならびに本製品が使用できないことによる発電量損失や関連して発生したお客様の損失および不利益(電気代、売電収入の減少等)の補償は一切いたしません。
- 本保証の履行に関連して弊社の責に帰すべき事由によりお客様に損害が発生した場合には、弊社の支払う損害賠償、その他一切の責任は、本製品の代金額(弊社もしくは販売店が受領した合計額)を上限とします。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
- 本書の内容は、やむをえない事情があるときは、予告なく変更される場合があります。

【お客様の個人情報の取り扱い】

- お客様の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」に従って取り扱うものとします。詳しくは、弊社ホームページ(<https://www.eliipower.co.jp/>)又は「お客様へのご案内」をご覧ください。

【合意管轄裁判所】

- 本書に関するお客様と弊社との間の紛争については、東京地方裁判所をもって第一審における専属的合意管轄裁判所とします。

(制定日:2024年4月30日)

リチウムイオン蓄電池ユニット 保証書

本保証書(以下「本書」といいます)は、エリーパワー株式会社(以下「弊社」といいます)が、本書に記載された製品(以下「本製品」といいます)の所有者(以下「お客様」といいます)ご本人に対して、本書に定める保証期間中に修理保証規定に基づく保証を提供することをお約束するものです。本書によってお客様の権利を制限するものではありません。本書をお受け取りになるときは、お引き渡し日・販売店名・品番が記入されていることを必ず確認してください。なお、本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

製品名称	POWER iE Connect	お引き渡し日	年 月 日
品 番	該当する品番をチェックしてください ☐ EPS-60B ☐ EPS-60BR	製造番号	
お 客 様	お名前 様 ご住所 電話番号 () -	販 売 店	販売店名・住所・電話番号
保証期間	・お引き渡し日から1年間		

パワーイェ・コネクト長期保証のご案内

本製品では、弊社がサービスを提供している、インターネットを使った蓄電システムの遠隔モニタリングサービス(以下、「ごあんしんサービス」)に登録し、ご利用いただくお客様に下記の長期保証をご提供いたします。

- ごあんしんサービスの登録方法は、蓄電池ユニットに同梱している「お客様へのご案内」をご確認ください。
- ごあんしんサービスにご登録いただいたお客様には、弊社から「長期保証登録完了通知書」をお送りしますので、本保証書と合わせ大切に保管してください。

【長期保証内容】

保証期間：お引き渡し日より15年間

容量保証：お引き渡し日より15年間(初期容量の70%)

本製品をインターネットに接続して使用する場合は、お引き渡し日より20年間(初期容量の60%)

商品の情報はホームページでご確認ください。

エリーパワー

検索

<https://www.eliypower.co.jp/>

使用方法・
修理などのご相談は

エリーパワーカスタマーセンター

【営業時間】9:00~21:00



0120-631-663

- ・お電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。
- ・お問い合わせの前に保証書をお手元にご用意ください。
- ・予告なく連絡先が変更される場合がございますので、ご了承ください。

●改良のため予告なく変更することがあります。●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。●本書に記載のイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。●無断転載を禁じます。●落丁、乱丁本は、お取替えします。●エリーパワー、ELIY POWER およびパワーイェ、POWER iE の名称・ロゴはエリーパワー株式会社の登録商標または商標です。●記載の製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

エリーパワー株式会社

本 社：東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勤業ビルディング 19 階
関西営業所：大阪市中央区南船場 3-6-10 エミネント心斎橋ビル 3 階

Copyright © ELIY Power CO., Ltd. All rights reserved.

発行日：2024 年 4 月